

達成度：H30.3.31 の自己評価

- 5 目標を完全に達成した。
- 4 目標を概ね達成した。
- 3 目標を一部達成した。
- 2 目標をほとんど達成できなかった。
- 1 目標をまったく達成できなかった。

中央公民館の目標（平成29年度）自己評価書

中央公民館長 福田 良二

個別事業とその目標	達成度	目標達成の効果又は達成できなかった理由等
中央公民館 中央公民館は「学べるまちづくり」を目指す生涯学習推進の拠点として町民の学習支援を目的とした酒々井町青樹堂（公民館主催事業）の運営と学習機会の提供、施設管理を担っています。 1 学習機会の提供 学習機会の提供 （1）自由講座、一般講座、特別講座等の開講 ①自由講座（町民文化祭） ②一般講座 情操を豊かにすることを目的としたカルチャー講座及び公開講座。 ③特別講座 ・しすい青樹堂：仲間づくりと共に、酒々井町に関することを中心とした基礎講座を実施します。 ・こども青樹堂、土曜塾：土曜日に小学3～6年生を対象にわかる楽しさと学ぶ喜びを感じる自主学習の支援事業として充実させて行きます。（生涯学習課と共同開催） ・コスモス会日本語教室：日本語を母国語としない方に日本語習得の機会を日本語ボランティアにより提供します。	4 4 4	①自由講座では、第52回の町民文化祭を中央公民館及びプリミエール酒々井を会場に6日間開催し、86団体述べ931人の参加者、5,957人の参観者があり、町民の日頃の成果の発表の場として盛大に行われました。 ②一般講座では、「夏休み工作教室」と「大人の工作教室」、「うたごえ広場」の3講座を実施することができました。 ③・特別講座では、青樹堂師範塾2期生がテーマに合わせた調査研究を行い、卒業時に学習のまとめを発表しました。しすい青樹堂4期生と5期生は酒々井町に関する事を中心とした基礎講座【しすい学】を学びました。 ・こども青樹堂・土曜塾では、小学3～6年生45名が年間を通して学習し、学ぶ楽しさ、学ぶ喜びの声を聞くことができました。（生涯学習課と共同開催）

(2) 町広報紙や公民館だより、連絡箱などを通じ学習情報の提供に努めます。 2 学習活動の支援 (1) 公民館は教育機関であり多数の団体等が自主学習を行っています。このため安全・安心快適のため学習相談、活動に必要な備品等を貸出用に備え、一定の条件のもと団体の活動に必要な備品を保管する倉庫の提供を行うなど支援を継続して行きます。 (2) 施設整備の保守更新、耐震補強工事により耐震性の強化を図り、利用者の安全・安心性を高め、利便性の向上に努めます。	4 4 4	・コスモス会日本語教室では、ボランティア 9 名により日本語を母国語としない方に日本語習得の学習支援を年間 30 回行いました。 (2) 公民館だよりを年 3 回発行するなど、より多くの学習情報の提供に努めました。 (1) 利用者の為の共通ルール遵守に努め、一定の条件のもと倉庫（団体活動備品保管）及び連絡ボックスの有効活用等学習活動の支援を行いました。また、講堂の椅子を購入するなど、利用者の安全性や利便性の向上に努めました。 (2) 消防設備や自家用電気工作物等の通常保守点検を実施すると共に、耐震工事やトイレ洋式化工事を実施し、利用者の安全・安心・利便性の向上に努めました。なお、耐震補強工事につきましては、現在講堂棟と研修棟を二つに分け実施し、7 月末に工事が完工しました。
--	----------------------------	---